



動く市役所事業の拡充／再び、大沼町の黒い汚れについて

動く市役所事業の拡充について

質問 ①動く市役所事業の評価と、必要と考える改善点は。

②大沼地域センターの巡回コースの中に大沼公民館を加える工夫がでないか。

市長 ①市役所等から遠い地域の住民には利便性の高い事業と認識している。より市民ニーズに沿ったサービスとなるよう、必要に応じ、巡回会場や日程等を検討することであると考える。

②平成26年度から大沼公民館等で証明書臨時交付窓口を年1回開設している。利便性向上を図る中で総合的に検討していく。

再び、大沼町の黒い汚れについて

質問 ①大沼町二丁目の東久留米市境周辺の黒い汚れの原因究明について、進捗状況は。

②住民の不安は、健康への影響や住宅への一層の汚れが中心だが、その対策はどうなのか。

市長 ①都や近隣市等から情報収集を行っているが、同様の事象や原因についての新情報はなく、原因究明には至っていない。②今後も引き続き状況を注視し、必要に応じて速やかに市民への情報提供を行っていく。なお、現在まで黒い汚れに起因する健康被害は報告されていない。



小学校区ごと居場所をつくる公約／鷹の台駅周辺のまちづくり

小学校区ごとに居場所をつくる公約の実現は

質問 ①市長の公約に空き家などを活用して小学校区ごとに居場所をつくることあるが、空き家の調査はしないのか。

②4年間に何か所整備するか。

③空き店舗活用の考えは。

市長 ①まずは既存の公共施設を活用していく。②住民の意向や機運を見きわめ地域活動支援が必要と考える。③第1点目のおり、まずは既存の公共施設を活用していく。④具体的な計画はない。



LGBT理解を／ごみ有料化は市民目線で／投票の環境整備を

オリンピック・パラリンピック開催に向けて人権意識の醸成を

質問 性的指向による差別や偏見をなくし理解を深めるための、職員向けLGBT研修の実施状況と今後の展望は。

市長 28年度は入庁3年目職員に独自研修を行った。本年度は部長等を対象に研修等を実施する。

ごみ減量を通して市民がみずからつくる循環型社会の実現を

質問 ①戸別収集の経費と有料化による収入との収支見込みは。

②家庭ごみ有料化に向けた検討過程での市民参加をどのよう

に保障するか。

市長 ①先行自治体では収入より支出がふえている状況がある。

②実施計画素案の段階で市民説明会やパブリックコメント等を実施するほか、自治会やグループ単位での要望があれば積極的に説明していく。

若者から高齢者まで投票しやすい環境整備を

質問 高齢者や障害者のために投票所の増設や投票日の公共交通の活用を考えられないか。

選挙管理委員会事務局長 財源や人員配置等の制約の中で全体的バランスを考慮しており、いずれも考えていない。



消防団のさらなる充実／市政情報をお届けするために

安心・安全の担い手である消防団のさらなる充実に向けて

質問 ①定員に対して団員が若干少ないが、原因と対策は。

②女性団員が少ないが、必要性の認識と増員対策は。

③学生や被雇用者の募集は。

市長 ①被雇用者の比率が高まっているので、事業者との協力を構築し理解を求めたい。

②地域の防災力向上のための防火診断や広報活動、応急手当の普及等、女性の活躍も期待できる。活用は引き続き研究する。

③消防防は機能別消防団員の導入を進めている。市も若い世代や被雇用者が参加しやすい消



放置・盗難自転車対策／図書館のハンディキャップサービス

放置自転車及び盗難自転車への対策について

質問 ①放置自転車対策の現状と今後の課題をどう考えるか。

②自転車に貼付されている学校、マンション等のシールに所有者を特定する番号を添付するよう啓発する考えはあるか。

市長 ①条例により自転車等放置禁止区域を指定し放置自転車撤去している。撤去自転車は減少したが、依然として歩行者等の安全な通行等を妨げているため、引き続き撤去していく。

②自転車の所有者は防犯登録が義務づけられており、警察へ照会することで所有者確認がで



松の木通りの拡幅等と住民税をめぐる財政運営上の諸課題

松の木通りの拡幅と東京都薬用植物園北側出入口新設を

質問 ①中島町の松の木通りは車両通行が激しいが、樹林地側へ拡幅する場合の課題は。

②東大和市駅を利用する東京都薬用植物園入園者の利便性の向上のため、北側出入口新設を都に要請する考えはあるか。

市長 ①現時点では拡幅の予定はないが、仮に行う場合、歴史環境保全地域の指定を受けた樹林地の区域変更等が考えられる。

②松の木通り沿いの職員通用口を一般利用できないか確認したが、来園者の安全確保の難しさなどから開放は困難と聞いて



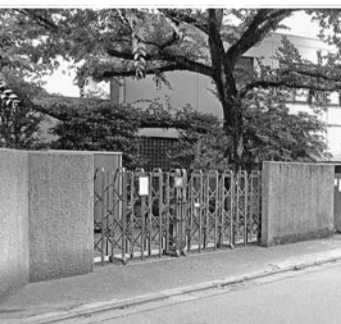
※GAPとは Good Agricultural Practice(農業生産工程管理)の略称で、農業生産活動の各工程の正確な実施、記録、点検及び評価を行うことによる持続的な改善活動のこと。GAP認証を受けることにより、生産工程を明確化し、みずからの取り組みをPRすることで、経営コストの削減や消費者の信頼確保などさまざまな効果が期待できる。

議員の寄附行為は禁止されています 政治家が、選挙区内の人や団体にあいさつ状(答礼のための自筆によるものは除く)を出し

たり、お金や物を贈ることは、時期や理由を問わず法律で禁止されています。受け取った人も罰せられます。 また、有権者が政治家に対し寄附を求めることも禁止されています。

具体例は次のとおりです。 ○お中元やお歳暮 ○お祭りへの寄附や差し入れ ○秘書や家族などが代理で出席する場合の結婚祝いや香典 ○町内会の集会や旅行等の催し物への寸志や飲食物の差し入れ ○病氣見舞い ○葬式の花輪や供花 ○落成式、開店祝いの花輪やお祝い

○運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れなど 市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。



東京都薬用植物園北側の出入口(職員通用口)



松の木通りの拡幅に対する考えは

一般質問